地域の声

津市自治会連合会
香良洲支部
会長　太田増一

津市のまちづくりは、合併後10年を前に職員2,500人体制が整い、新市の財政運営の健全化が図られてきていると思います。今後も市長には市民サービスの向上を目指して地域との対話や連携を通じ、私たちが健康で安心して過ごせるようきめ細かい施策を実行していただくよう期待します。

香良洲地域のまちづくりには、地域住民が安心・安全な生活が送れるよう災害への備えが求められています。洪水や津波などから住民の命を守る方策として、香良洲橋を改修して高地に避難したり、(仮称)香良洲高台防災公園や避難ビルを整備して津波を回避する方法があります。さらに自治会としては、自主防災活動により減災に取り組むなど地域ぐるみでの活動を継続していくことが大切です。

今後も、私たち地域住民が協力しながら、住み良いまちづくりに努めてまいります。市にはさらに安心･安全な地域づくりを進められることを期待しています。

広報津8月1日号の合併後の津市のまちづくり⑧では一志地域編をお届けします。